

5月の園だより

http://jyozan-k.com

R 7 . 4 . 2 5
幼保連携型認定こども園
城山幼稚園



入園を祝う会を終え、園内も賑やかになりました。新入園児の子ども達も少しずつ園生活に慣れつつあるようですが、ゴールデンウィークを迎えるため、休み明けにはまた泣いてしまう子もいるかもしれません。逆に、最初は泣かなかったのに休みあけに泣いてしまう場合もあります。園生活はまだ始まったばかりです。慌てずにゆっくり、それぞれのペースを掴んでもらえるようサポートしていきたいと思います。

◆5月の予定◆

日	曜	行事及び締切など
1	木	
2	金	
3	土	〈祝〉憲法記念日
4	日	〈祝〉みどりの日
5	月	〈祝〉こどもの日
6	火	振替休日
7	水	
8	木	おとなJBS
9	金	内科検診
10	土	土曜預かり保育
11	日	母の日
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	預かり保育料封筒配布
16	金	預かり保育料納入期間
17	土	土曜預かり保育
18	日	
19	月	預かり保育料納入期間
20	火	▼預かり保育料納入〆切
21	水	歯科検診
22	木	避難訓練（地震） おとなJBS
23	金	お弁当デー
24	土	土曜預かり保育
25	日	
26	月	保育料納入日
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	体験保育
31	土	土曜預かり保育

※平日の預かり保育は、利用週の前週の金曜日が提出期限です。

※土曜日の預かり保育は、利用週の木曜日が提出期限です。

内科検診・歯科検診について

9日に内科検診、21日に歯科検診を予定しています。

当日はできるだけお休みされないようお願いします。当園の嘱託医は次の通りです。

三和クリニック 後藤先生TEL329-6777
歯科医院オレンジ 満田先生TEL329-6633



眠育講座♪

子どもの発達において重要視していること...「睡眠」です。

「夜更かしは、子どもの発達には百害！夜10時以降の就寝は諸悪根源！」

乳幼児の睡眠について専門家から学ぶ眠育アドバイザー養成講座（日本眠育推進協議会主催）の中で、講師の先生がおっしゃった言葉。こうはっきり断言される裏には、きちんとした科学的根拠がありました。卒園すれば皆自動的に学校生活がスタートします。私たち大人、親には、子どもたちにその社会生活に適應するための体内時計（2歳までにほぼ完成。せめて就学前までに！）を身に付けさせる責任があります。

そのために必要なのが良質な眠り 

夜7時～朝7時までの間10時間程度の連続睡眠（平日休日に関わらず！）

大変ですが一緒に取り組んでいきましょう♪

Sleep about 10 consecutive hours between 7pm and 7am (regardless of weekdays or weekends!) It's a lot of work, but we'll work on it together... ♪

お知らせとお願い

○ 服装について

5月になると汗ばむことも多くなると思います。制服・遊び着は、気候や子どもさんの体調に合わせて、体操服の上着、半袖シャツに替えて下さい。登降園の際は、必ず帽子をかぶせて下さい。帽子がないと、外遊びができませんので、ご家庭での準備をお願いいたします。

○【おとなJBS】について

今年度も、保護者の方を対象としたボランティア【おとなJBS】を募集したいと思います一日（8時45分～15時45分）、保育体験をして頂く取り組みです。より多くの保護者のみなさまに体験していただくことで、当園の保育教育をより知って頂き、さらに子どもたちがいかに学び多き日々を送っているかを感じて頂く機会になれば幸いです。毎月2回程度、園だよりにて実施日をお知らせいたします。早速、5月の予定は下記の通りです。ご希望の方は、お気軽に職員にお声かけください。多くのご参加をお待ちしています。

5月8日（木）、22日（木）

○ 012歳児成長の記録（昨年度分お渡し）について

当園では、子どもたちの成長の記録として、今の姿を写真に残し卒園の際保護者のみなさまにお届けできるよう、保育中多くの写真を取りためています。345歳児は卒園アルバムに、012歳児は1年ごとに【成長の記録】として綴っています。012歳児の【成長の記録】は、お子様の成長をたまに振り返って頂くことと年度ごとにお渡しします。準備ができ次第、昨年度分をお渡ししますので、楽しみにお待ちください♪

子どもたちの将来を見据えた保育…見守る保育・藤森メソッド

わたしたち保育者の役割は、子どもという真っ白なキャンパスに線を引くことではないのです。さまざまな色、さまざまな線が交じり合った複雑な絵のなかから、子ども自身がそのときに応じた必要な色を引き出し、余分なものを消していく、その手伝いをする役割を担っています。そもそも、education（教育）の語源は、「引き出す」ということからきているのです。何もできない子どもに教えたり、与えたりするのではなく、子どもが本来もっている能力を信じて「引き出し」、それを「はぐくむ」。それがMIMAMORU—見守る保育の考え方であり、教育本来の姿を具現化する重要なアプローチであると思うのです。

（参考文献：藤森平司 著 見守る保育）

当園では、国が定める教育目標に沿って、それを実現するために、【見守る保育・藤森メソッド】の考え方を取り入れています。子どもたち一人ひとりが、卒園後の就学、そして自らの道を自分で選択し切り開いていく力を身につけるにあたり、今この乳幼児期でいかに過ごすかは、個々の人格の基礎基盤ができる重要な時期だと捉えています。そのために私たちは日々楽しく学びながら、子どもたちと向き合っているところです。それも保護者のみなさまのご協力なしでは成り立ちませんので、今後ともどうぞご理解とご協力の程よろしく願います。一緒に子育てを楽しみましょう♪

